

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成29年度病害虫発生予察防除情報第16号

たまねぎのべと病の防除対策について

2月28日の風雨とその後の気温の上昇により、本病の二次伝染に好適な条件となり、発生が増加する可能性があります。特に近年多発した圃場では発生が多くなると予想され、今後の気象条件によっては、その他の圃場でも二次伝染による発病が増加する可能性がありますので、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 2月後期の巡回調査(15筆)の結果、発病株率0.003%(前年0.04%)、発生圃場率6.7%(同13.3%)であった。
- (2) 越年罹病株発生状況調査(諫早市定点:20筆)の結果、2月3週調査では発病株率0.1%(前年同時期0.02%)、発生圃場率40.0%(同21.1%)で、その後2月4週調査では発病株率0.25%(前年同時期データなし)、発生圃場率50.0%(同)と増加している。
- (3) 中晩生品種を主体とした各産地においても発生が確認されている(振興局定点調査データによる)。
- (4) 気象予報(福岡管区气象台、平成30年3月1日発表)によると、向こう1か月の気温は平年より高く、降水量も平年並または多い見込みとなっており、本病の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りをこまめに行い、越年罹病株の抜き取りを徹底する。なお、抜取った株は圃場外に持ち出して適切に処分する。
- (2) 二次伝染による感染拡大を防ぐため、薬剤による防除を徹底する。
- (3) 湿度の上昇により本病の発病が助長されるため、圃場の排水対策を徹底し、圃場内に水が停滞しないよう努める。



図 越年罹病株多発圃場

(平成30年2月28日撮影)

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL:0957-26-0027

